



この度の阪神大震災による被災地の方々に謹んでお見舞い申し上げます。人や建造物等々の被害はマスメディアによる報道以上にひどく、想像を絶するものがありますが、一日も早い復旧を祈るばかりです。

さて、今号は〈20周年記念号〉として、昨年より編集に取り組んで参りましたが、発刊間際にあの大地震に見舞われました。印刷所も西宮の被災地にあり、大きなダメージは免れたものの、すぐには仕事にとりかかることができませんでした。またまた遅刊を余儀なくされましたことを深くお詫びいたします。何はともあれ、ここに〈20周年記念号〉を発刊できますことは会員の皆様方のご支援、ご協力と諸先輩方のご指導あってこそその賜物と感謝いたしております。

今記念号の特集テーマは「病院図書室に求められる新たな機能」といたしました。情報メディアの多様化や膨大な情報量に伴って情報処理の方法は自ずと変化してきております。機械化の動向が目覚ましくなって参りましたなかで病院図書室の現状や将来について各方面から展望していただきました。

振り返れば、会報・会誌二本立ての発行から会誌(季刊)のみとなった現在までいろいろな足跡がありましたが、会員の皆様に協議会の活動状況、各分野から入手した情報、お知らせ等々を早く正確に伝えることを原則に編集部員一同頑張って参りました。協議会の足跡が20周年を新たなスタートラインとして更に25周年、30周年と継続できますことを期待すると共に会誌も会員の皆様とともに歩んで参りたいと存じます。(中嶋和子)

---

病院図書室 第14巻 第4号

季刊

1994年11月30日 発行

定価 ￥1,500 (年間購読料 ￥6,000) 送料込

発行所 近畿病院図書室協議会

〒612 京都市伏見区深草向畑町1-1 国立京都病院図書室 気付

TEL (075) 641-9161 FAX (075) 643-4325

印刷所 (株)小西印刷所 〒663 西宮市今津西浜町2-60

TEL (0798) 35-1331 FAX (0798) 35-1333

---